



水から環境と
生活を考える。

I think about life from water.
I do it by oneself.

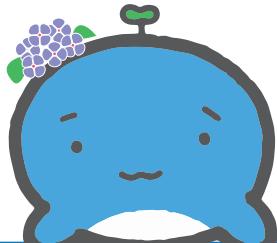


2019.06.01 大洲うかい開き 脱川遊覧

令和元年のみづから通信 第27号 (令和元年7月)

夏の風物詩 大洲のうかい開幕しました!!

蛇口をひねるとお水が出ます。台所、洗面所、トイレ、お風呂。何気なく使った水はどこに流れいくのかなんて普段はあまり考えませんよね。みづから通信を読んで頂いている皆様の場合、流した水のほとんどは川を下って海へ流れます。生活排水をそのまま流すと川や海が汚れてしまうことと感染症など衛生上の問題をどうにかしたい。そのような問題を解決するべく下水道や浄化槽という仕組みが生まれました。単独浄化槽だとトイレの水のみが、合併浄化槽では雨水などを除く全ての排水がきれいになって消毒されて放流されています。



自然なままの川や海をそのまま守るというのはとても難しいことですが、魚が棲める川を守るためにも、浄化槽の適切な管理をお願い致します。昨年は鵜さんたちも大変な状況でしたから、今年は元気に活躍してくれることを期待しています。

<夜うかい・肱川遊覧>

肱川のうかいは9月20日まで毎日運行しています。(肱川遊覧除外日 7月21日, 8月3・4日)
お問合せ: 大洲観光総合案内所 TEL 0893-57-6655 詳細情報 >> www.kurarinet.jp/pzu-ukai/



だいきすいしつ掲示板

会社内の様子や取組、スタッフのあれこれなど、何気ない日常や情報をご紹介いたします。

mizukara
No.27

携帯トイレを「ある」から「使える」へ

トイレの減災くんれん



いつでも、どこでも、だれにでも ...
起こりうる災害に備えて、携帯トイレを使ってみる疑似体験を菅田小学校の児童全員で行いました。「知ってるのと知らないのとでは全然違う」先生や保護者の方にも喜んでいただきました。
平成30年7月豪雨からちょうど1年。
トイレの問題はだれにも頼ることが出来ません。自分で備えて、自分で解決しなければならない“自助”の問題です。
携帯トイレを「ある」から「使える」へ。

トイレの減災トレーニング【出張いたします！！】



だいきすいしつでは、トイレで困る人が一人でも減るように減災トレーニングを出張開催しています。
トイレの減災トレーニングをやってみませんか？
会社、地域の集まり、学校など規模や状況に応じてご相談承ります。



📞 電話受付体制について変更のご連絡

夜間（17:00～翌朝8:00）の電話対応を変更致します

これまで24時間体制で電話受付を行っておりましたが、夜間（17:00～翌朝8:00）は留守番電話にてご用件を受付いたします。

翌日、折り返しお電話をさせて頂きますので、必ずお名前と電話番号、ご用件を録音してください。
なお、休日（日曜・祝祭日など）の日中（8:00～17:00）につきましては、今まで通り直接つながります。

0:00	夜間	8:00	昼間	17:00	夜間	24:00
留守番電話対応		オペレーター対応		留守番電話対応		



株式会社 大喜水質管理センター

〒795-0072 大洲市新谷甲 979 番地 1
<http://daikisuisitu.com/>

お気軽にお問合せください。
TEL.0893-25-2012
FAX.0893-25-2002

ぼくのLINE
スタンプが
できました。
「うんべいくん」で
検索してね！

